

**Nakabayashi**

**SHREDDER**

**業務用シュレッダ**

**S-406P**

**取扱説明書**

## ◇目 次 ◇

はじめに	1
絵表示について	1
安全上の注意	2~3
設置、移動、廃棄について	4~5
各部の名称とはたらき	6
操作スイッチと表示パネルの 名称とはたらき	6
ご使用前の準備	7
ご使用方法	7~8
圧縮装置について	9
省エネモードについて	9
チップの捨て方	10
お手入れについて	10
故障かな?と思われた時	11
仕様	12
機能説明	13
ご案内	14

## はじめに

この度は当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、据え付けから実際の使用、使用後のチップの処理などの作業において危険を未然に防ぎ安全に使用していただくためにまとめています。必ず御使用前に使われる方に読んで理解して頂き、大切に保管して頂くようお願い致します。

**Nakabayashi**

## 絵表示について

この取扱説明書には正しく使っていただき、あなたや他の人に危害や財産に損害を与えることがないように絵表示をしています。その意味は次のようにになっています。



### 警告

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡したり、重傷を負う可能性のあることを表します。



### 注意

この表示を無視して誤った使い方をすると、使用者が軽傷を負うか、又は物的損害のみが発生する危険が想定されることを表します。

## 絵表示の例



記号は注意や警告を促す内容があることを告げています。



記号は禁止の行為を告げています。  
禁止行為を行いますと、直接または機械の損傷の結果、けがを負う危険があります。

# 安全上の注意

本機を安全にお使いいただくため、以下の内容をお守りください。

## !**警 告**

	<ol style="list-style-type: none"><li>電源は必ずAC100Vを使ってください。万一、異なる電源を使用されますと火災、感電の恐れがあります。</li><li>電源のタコ足配線（1つのコンセントを分岐して他の機器と併用すること）はしないでください。火災、感電の恐れがあります。</li><li>電源コードを痛めないでください。ひっぱったり、重いものをのせたり曲げたりすると火災、感電の恐れがあります。</li><li>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電する恐れがあります。</li><li>電源コードを切断したり、改造したりしないでください。火災、感電の恐れがあります。</li></ol>
	<ol style="list-style-type: none"><li>本機のカバー、ドア等を外さないでください。内部には、カッタ、歯車、電装部があり、ケガや感電の恐れがあります。</li><li>本機を改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。</li></ol>
	<ol style="list-style-type: none"><li>万一、発熱したり、異臭がする、煙が出る等の異常が発生した場合、まず電源スイッチを切り、次に電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の恐れがあります。電源プラグを抜いてから販売会社又は、メーカーに連絡してください。</li><li>万一、異物（金属、水、油、液体、その他）が機器内部にはいった場合は、まず電源スイッチを切り、次に電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売会社又はメーカーに連絡してください。そのまま使用されると火災、感電の恐れがあります。</li></ol>
	本機に水をかけたり、こぼしたりしないでください。漏電、火災、感電の恐れがあります。万一、水がかかった場合は本機にさわらず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグも濡れている場合は、感電しないようにゴム手袋等を使ってください。その後、販売会社又はメーカーに連絡してください。
	この機器には可燃性スプレーは一切使用しないでください。スプレーには可燃性ガスが入っており、使用すると機械内部に可燃性ガスが残留し、引火・爆発の恐れがあります。

# 安全上の注意

本機を安全にお使いいただくため、以下の内容をお守りください。

## ！ 警 告



1. 小さなお子様を近づけないでください。ケガをする恐れがあります。
2. 同時に2人以上で操作しないでください。



機械内部にはカッタがあります。

- カッタが用紙をかみこむ力は強力です。絶対に用紙の上に手を置いていたり、用紙を指で投入口に押し込んだり、つかんだりしないでください。用紙と一緒に手が投入口内部に引き込まれる恐れがあります。
- チップを手でならしたりされる場合は、必ずチップボックスを本体より引き出してからおこなってください。けがの原因となることがあります。



投入口に細断処理をする紙以外は、絶対に入れないでください。  
投入口に指を入れないでください。  
髪の毛、ネクタイ、ネックレス等をたらさないでください。  
ケガの原因となります。



## ！ 注 意



1. 不安定な場所（傾いた所やぐらついた台の上、柔らかいものの上等）に置かないでください。倒れたり、落ちたりしてケガの恐れがあります。
2. 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の恐れがあります。
3. 本機の上に重いものを置かないでください。バランスをくずして倒れたり、落下したりしてケガの原因になることがあります。



本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。抜かずに移動するとコードを痛め、火災、感電の原因となることがあります。

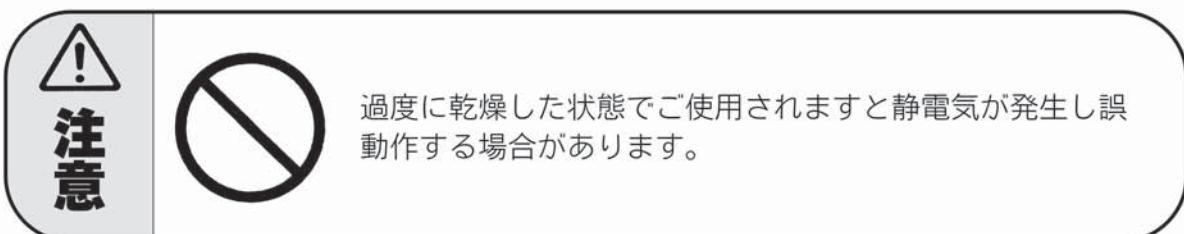
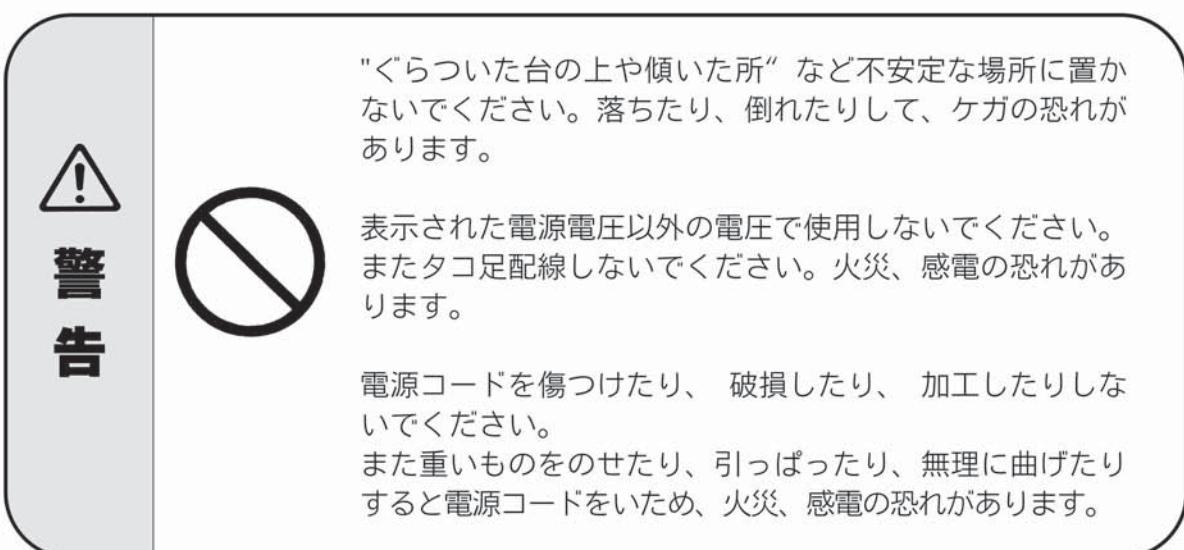
# 設置、移動、廃棄について

## 設置条件

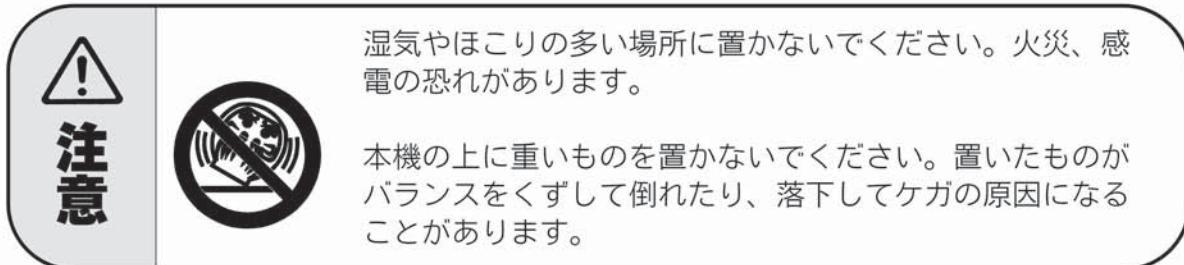
- 温 度 0～40°C
- 相対湿度 35～90%

この範囲を超えると正常に動作しなくなったり、機械が変形する原因になります。

- 温度、相対湿度が上記の範囲であっても直射日光のある場所や冷暖房器具、加湿器の近くは、設置しないでください。
- 水平でしっかりした床の上に設置し、ぐらつかないように設置してください。

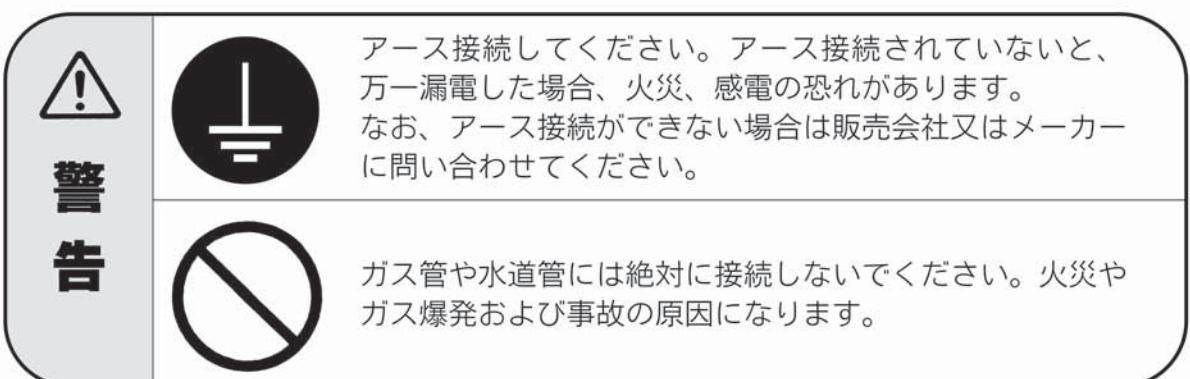


- ほこりの少ない場所に設置してください。
- 振動の激しい所への設置はしないでください。



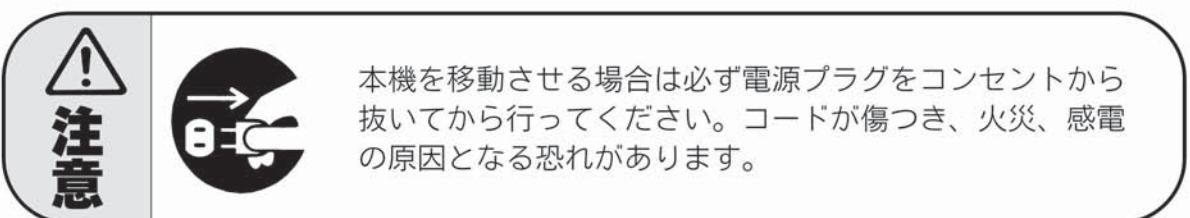
## 設置、移動、廃棄について

- 電源を他のOA機器（コンピューターなど）と同一の所から取らないでください。
- 設置したらキャスターのロックを行ってください。



### 移動時の注意

- キャスターのロックを解除してください。
- 電源スイッチをOFFにしてください。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。

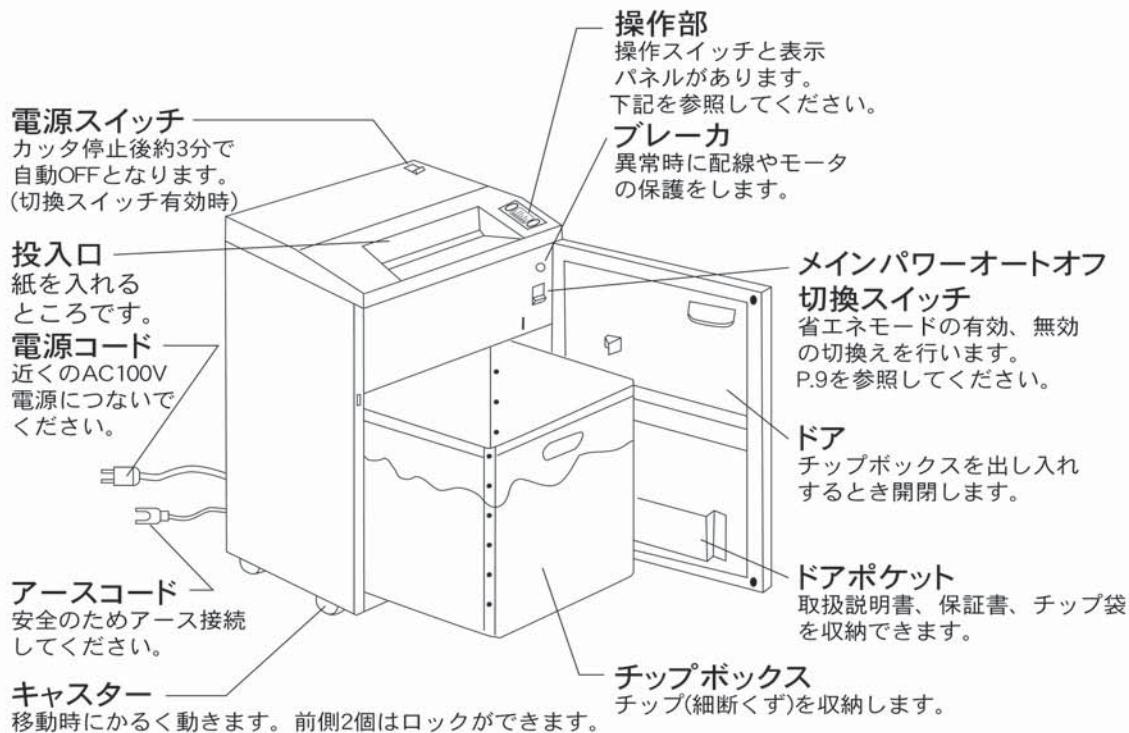


- ドアをきちんと閉めてください。
- 設置したらキャスターをロックしてください。

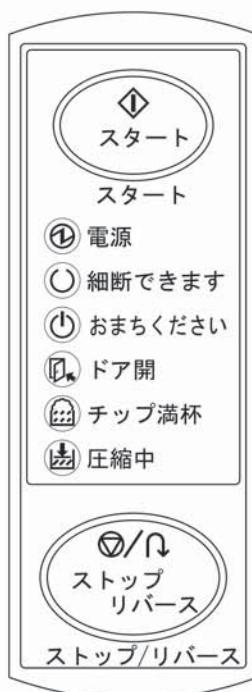
### 廃棄について

- 本機を廃棄するときは販売会社又はメーカーにご相談ください。

## 各部の名称とはたらき S-406P



## 操作スイッチと表示パネルの名称とはたらき S-406P

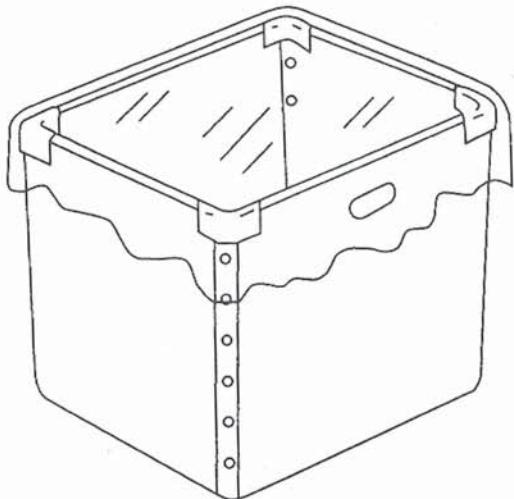


名 称	は た ら き
「スタート」キー	押すとカッタが正転し、細断できます。
"電源"ランプ	電源スイッチを"ON"にしたとき点灯します。また電源が入っていないときは消灯します。
"細断できます"ランプ	点灯中に紙を入れると細断できます。センサーが紙を検知しているときは消灯します。
"おまちください"ランプ	モータの温度上昇保護装置が作動しています。放熱すると消灯します。点灯中は細断できません。
"ドア開"ランプ	ドアが開いていると点灯します。このときカッタは回転しません。
"チップ満杯"ランプ	チップが満杯になったとき点灯します。このときカッタは回転しません。
"圧縮中"ランプ	チップボックスのチップを圧縮しているときに点滅します。
「ストップ／リバース」キー	カッタが正転しているときに押すと停止し、停止しているときに押すと押している間だけ逆転します。

●投入口安全機構がはたらいているときは"電源"ランプ以外のランプが全点滅し、カッタは回転しません。

## ご使用前の準備

- チップボックスを出し付属のチップ袋を内側にかぶせます。
- 電源プラグを近くのコンセントに差し込みます。



## ご 使用 方 法

1. 電源スイッチをONにします。  
電源ランプ、“細断できます”ランプが点灯します。

!  
**警 告**

投入口・排出口に指を入れないでください。  
髪の毛、ネクタイ、ネックレス等をたらさないでください。  
ケガの原因となります。



## 2. <オートスタート>

紙を投入口中央部にまっすぐに入れます。自動的に細断し停止します。

### <マニュアルスタート>

"スタート" キーを押すとカッタが回転し、細断が出来ます。

万一、"ストップ" キーを押し忘れても30秒後に自動停止します。

**警  
告**



カッタが用紙をかみ込む力は強力です。絶対に用紙の上に手を置いたり、用紙を指で投入口に押し込んだり、つかんだりしないでください。用紙と一緒に手が投入口内部に引き込まれる恐れがあります。



この機器には可燃性スプレーは一切使用しないでください。スプレーには可燃性ガスが入っており、使用すると機械内部に可燃性ガスが残留し、引火・爆発の恐れがあります。

**注  
意**



- 細断したい紙以外のものは絶対に投入口に入れないでください。誤って入った場合は細かいチップ状になり、復元不能になります。
- 金属類は内部のカッタを痛め、細断能力が低下し故障の原因になりますので投入しないでください。
- 湿った紙、テープ等の粘着物、ビニール、カーボン紙、布類はカッタに巻きついて故障します。



以上の原因による故障は保証対象外となりますのでご注意ください。

## 3. 機械の能力以上に多枚数の紙を一度に投入するとオートリバース機能が働きカッタが逆回転して紙をもどします。

枚数を減らして再度投入してください。

## 4. 細断中に"チップ満杯" ランプが点灯した場合は、チップボックス内のチップ（細断くず）の山が一定の高さまで溜まっていることを表します。

「チップの捨て方」を参考にチップを捨ててください。

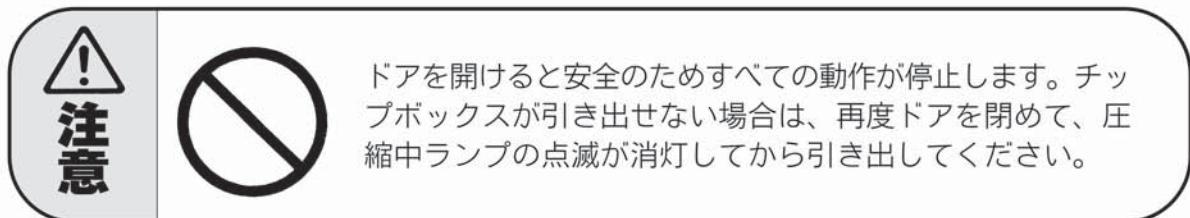
## 投入口安全機構が働いたときは、

投入口安全機構を搭載しており、投入口部に設定以上の力が加わると、細断を急停止して"電源"ランプ以外のランプが全点滅します。

細断をやり直すには、電源スイッチを切り、投入口に残っている紙などを取り除いてから、再度電源スイッチを入れ直してください。

## 圧縮装置について

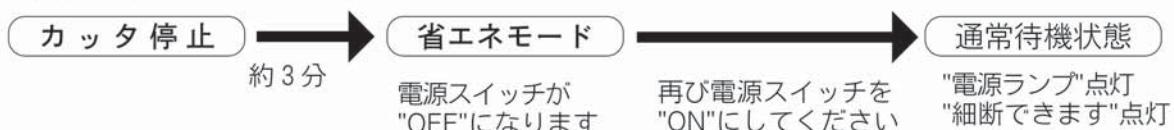
- “圧縮中” ランプが点滅中は、自動的にチップを圧縮していることを表すものでこの間も細断することが出来ます。
- “圧縮中” ランプが点滅中に “チップ満杯” ランプが点灯する場合があります。この時は圧縮中ランプ点滅が消灯するまでお待ちください。  
また、この時 “チップ満杯” ランプが消灯すれば細断出来るようになります。
- “チップ満杯” ランプが点灯すると、カッタは自動的に停止しますが、引き続き圧縮中ランプが点滅して最後の圧縮作業をします。(クリーニング動作)  
“圧縮中” ランプが消灯するまで必ずお待ちください。  
消灯前にドアを開けるとチップがこぼれやすい状態のまま、圧縮作業は終了てしまいます。



## 省エネモードについて

- 細断終了後の余分な電力消費を抑える機能が搭載されています。
- メインパワーオートオフ切換スイッチ(P.6各部の名称とはたらきを参照してください)で有効、無効を切換えます。

(有効の場合)



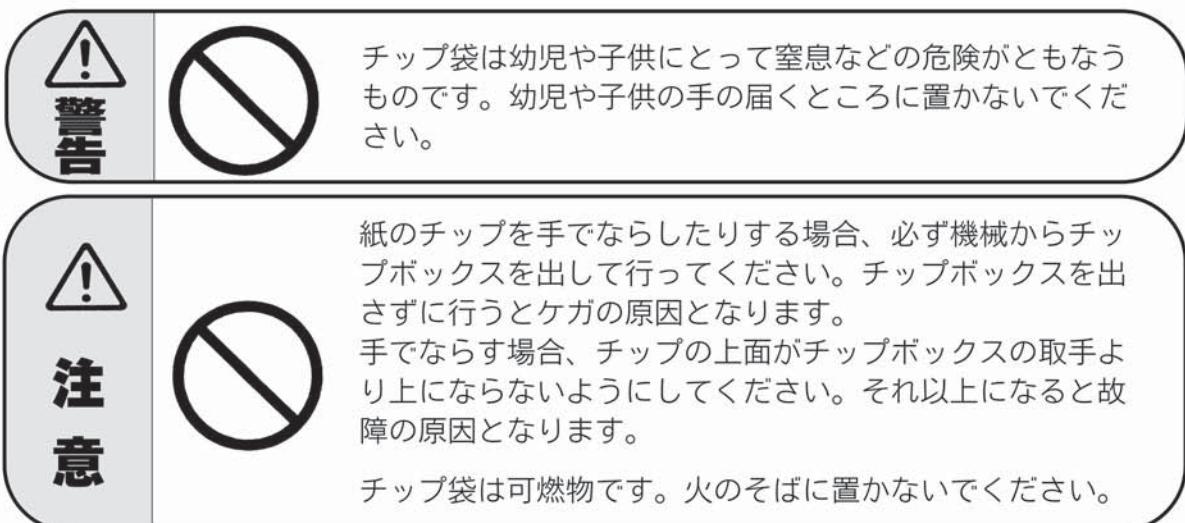
(無効の場合)

常に通常待機状態を保ちます



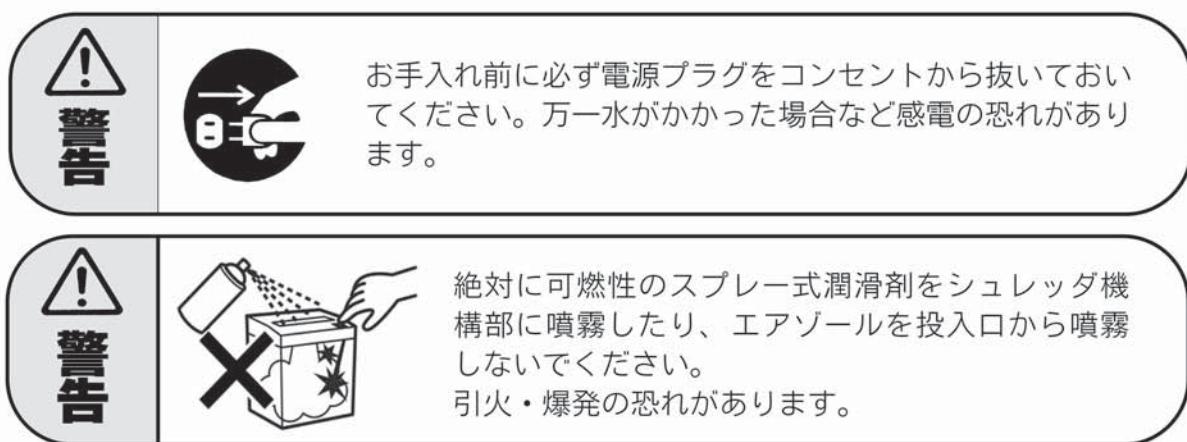
## チップの捨て方

1. "チップ満杯" ランプが点灯したらドアを開けチップボックスを前後に2~3回軽くゆってください。ドアを閉じたとき"チップ満杯" が消灯していれば、再度細断できます。チップ満杯ランプが点灯した時"圧縮中" ランプが消灯してからドアを開けてください。
2. "チップ満杯" ランプが消灯しないときは、チップボックスを取り出してチップ袋ごと捨ててください。



## お手入れについて

- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れは外観の汚れをとる程度としてください。
- シンナー、ベンジン等は使わないでください。
- 汚れがひどい場合は中性洗剤を含ませた布でふいてください。この時、乾いた布で十分水分をふきとってください。
- 中性洗剤を、直接本機にスプレーしないでください。故障や感電の恐れがあります。



## 故障かな？と思われた時

トラブル時の原因と対処方法を説明します。

対処しても直らない時はサービス会社又は、メーカーにお問い合わせください。

現 象	原 因 と 対 処 方 法
“電源”ランプが点灯しない。	電源スイッチが“OFF”になっていませんか？又は、電源プラグが抜けていませんか。 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを“ON”にしてください。 メインパワーオートオフ切換えスイッチが有効になっていませんか。 3分経過すると省エネの為、電源スイッチがOFFになりますので、 ONにしてください。 切換えスイッチを無効にすれば電源スイッチは3分後もOFFになりません。
細断が終了しているのに、カッタがいつまでも止まらない。	投入口部のセンサー窓にチップ等の異物がありませんか？異物を取り除いてください。(可燃性スプレー式のエアーダスター等は絶対に使用しないでください。引火・爆発の恐れがあります。)
“チップ満杯”ランプが点灯して機械が動かない。	チップが満杯です。チップの捨て方の項を参考にしてチップを捨ててください。 特に湿度の低い冬季は細断したチップが満杯スイッチに貼り付き誤作動することがあります。必ず電源スイッチを切り、コンセントを抜いてユニット下のチップを取り除いてください。
“ドア開”ランプが点灯して機械が動かない。	ドアが開いていると機械は動きません。 ドアを閉めてください。
“おまちください”ランプが点灯して機械が動かない。	モータの温度上昇保護装置が作動しています。モータの温度が下がり“おまちください”ランプが消えるまでしばらく待ってからお使いください。
紙を入れても入らずにもどってくる。	投入枚数が多いためオートリバース機能が働いています。枚数を減らして再度投入してください。
仕様通りの枚数が細断出来ない。	細断できる枚数は使用環境、紙質により変化します。またカッタなどに粘着物などが付着している場合は能力の低下を招く恐れがあります。
圧縮装置が途中で停止してしまい、チップボックスが取り出せない。	チップ圧縮中にドアを開けると圧縮装置が正しい位置で停止することがあります。再度ドアを閉め、圧縮中のランプが消灯してから開けてください。
細断中に止まってしまう。	ペーパーセンサーが連続(間隔無し)で約3分間反応し続けると省エネモードとなります。電源スイッチをONにしてください。 連続して細断作業を行なわれる場合は、投入する紙と紙の間隔をあけてください。
異臭がする。	連続細断を行った場合、モータが加熱して異臭が発生することがあります。機械の故障ではありません。
ロール紙や名刺が細断できない。	安全対策のため投入口からカッタまでの距離が遠くなっています。 そのため、ロール紙や名刺が細断できない事があります。

# 仕様

	機種名	S-406P
仕様	使用電源、電圧、周波数	AC 100V 50/60Hz
	投入幅 (mm)	310
	細断寸法 (mm)	3.0×30
	細断枚数 ※ (50Hz/60Hz)	最大 23/22 定格 14/12
	消費電力 (W)	最大 850/1100 定格 510/550
		省エネモード時 0
		チップボックス容量 (ℓ) 76
	大きさ (W×D×H : mm)	500×500×890
	質量 (kg)	92
	オートスタート&ストップ	○
機能	マニュアルスタート&ストップ	○
	オートリバース	○
	オーバーフローストップ (満杯検知)	○
	メインパワーオートオフ	○
	メインパワーオートオフ切換スイッチ	○
	オートプレス	○
	オートパワーオフ	○
	サーキットブレーカ	○
	キャスター	○
	ドアスイッチ	○
安全装置	投入口安全機構	○
	リバース時開閉機構	○
	オートカット	○

※細断枚数は電圧・紙質・湿度などの使用環境により変わります。(A4上質タテ64g/m<sup>2</sup>)  
 ※デザイン・仕様につきましては、改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は機密漏洩防止を保障するものではありません。

※本製品のご使用後に発生した機密漏洩に関して、弊社は一切責任を負いません。

## 機能説明

項目	規格
主な機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オートスタート＆ストップ 「細断できます」表示が点灯している待機状態の場合、用紙を投入するごとに自動細断、自動停止をします。</li> <li>・オートリバース 細断能力以上の用紙を投入すると、モータが自動逆転。投入した用紙が手元に戻ります。</li> <li>・オーバーフローストップ（満杯検知） チップ（細断くず）が一定量になると、「チップ満杯」表示が点灯し、カッタが自動停止します。</li> <li>・メインパワーオートオフ カッタ停止後機械の操作を行わない状態が3分間続くと自動的に電源スイッチがOFFになります。</li> <li>・メインパワーオートオフ切換スイッチ メインパワーオートオフ機能の有効、無効を切換えます。</li> <li>・オートプレス 自動的に圧縮装置がチップを押圧します。その間も細断できます。</li> <li>・オートパワーオフ マニュアルスタートで使用した場合、一定時間経過すると自動停止します。</li> <li>・サーキットブレーカ 電気回路やモータに過電流が一定時間以上流れると、自動的に電源が切れます。</li> </ul>
安全装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投入口安全機構 細断時に投入口に規定以上の力がかかると投入口スイッチが動作し細断停止します。この時“電源”ランプ以外のランプが全点滅します。投入口スイッチがOFFになると、5秒後に通常待機状態に戻ります。</li> <li>・リバース時開閉機構 最大細断枚数以上の用紙を投入しオートリバース機能が働いた時、用紙を投入口から引き抜く場合のみ用紙が取り出し易いように投入口が広くなります。</li> <li>・オートカット 連続運転され、モータの温度が一定温度に達すると自動停止します。</li> </ul>

## ご 案 内

---

1. 移転（転居）される場合は販売店もしくはサービス実施店に事前にご相談ください。
2. 保証期間終了後の保守やお困りの点、不明な点については販売店もしくはサービス実施店にお気軽にご相談ください。

### お客様メモ

後日のために記入しておいてください。消耗品の注文あるいは、サービスを依頼されるとき、お役にたちます。

販売店名

-----  
電話(-----)

サービス実施店名

-----  
電話(-----)

ご購入年月日

## ナカバヤシ株式会社

東京本社 〒174-8602 東京都板橋区東坂下2-5-1 TEL 03-3558-1228  
大阪支店 〒599-8116 大阪府堺市東区野尻町221-3 TEL 072-286-8090  
名古屋支店 〒456-0053 名古屋市熱田区一番2-2-6 TEL 052-661-6151  
福岡支店 〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5-7-11 TEL 092-641-3661  
札幌営業所 TEL 011-531-1006 横浜営業所 TEL 045-279-7884  
仙台営業所 TEL 022-284-3045 広島営業所 TEL 082-536-0250  
高松出張所 TEL 087-831-5825



ナカバヤシホームページは下記のアドレスでご覧になれます。

<https://www.nakabayashi.co.jp/eco>